

自動車事故報告書			
国土交通大臣 ○○ ○○ 殿		自動車の使用者の氏名又は名称 国土交通株式会社	
		住所 宮城県仙台市宮城野区○○－○	
		電話番号 ×××－×××－××××	
		令和 5 年 12 月 10 日 提出	
☆発生日時	令和 5 年 11 月 20 日 16 時 40 分	☆路線名 又は 道路名	東北自動車道 上り線
天 候	①晴れ 2曇 3雨 4雪 5霧 6その他		
☆発生場所	栃木県矢板市×× ○丁目		
☆当該自動車の使用の本拠の名称及び位置		☆自動車登録番号 又は車両番号	
国土交通株式会社 本社営業所 宮城県仙台市宮城野区○○－×		仙台100あ○○○○	
☆当時の状況			
<p>運転者は、6:40分に日常点検を実施し運行管理者補助者の点呼を受け、埼玉県草加市にある荷下ろし先へ向け営業所を出発した。国道4号を經由し白石ICから東北自動車道に乗り、途中矢板北PAで30分休憩した。このとき積み荷の状態を確認したが車両の確認はしなかった。</p> <p>休憩後運転を再開し、走行車線を走っていたところ、○○キロポスト付近において異音が生じたためハザードを点灯し路側帯に車両を停車させた。車両を確認したところ、左後前タイヤの内側と外側2本が外れていたため警察への通報と運行管理者への連絡を行った。その後、当該車両はレッカーにより○○の整備工場まで移動され、タイヤは異音が生じた地点から100m先の左側の路側帯から2本とも発見されたが、ホイール・ナットは当該車両のものと思われるものが異音が生じた地点から約1km手前で2本見つかったものの、残り8本は見つからなかった。</p> <p>なお、ホイール・ボルトの折損はなかった。</p> <p>また、この事故による人身や物損の被害はなかった。</p> <p>当該車両は、11月17日に自社（認証無し）にて夏用タイヤから冬用タイヤへ交換していたが、その後増し締めは行っていなかった。また、日常点検では、ナットの緩みは目視で確認しただけであり、マーカ等もしていなかった。</p>			
☆◆現場の略図			
<p>判明している限りで、以下の状況について分かるよう記入して下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車輪が脱落した場所 ・脱落したタイヤの転がった状況及び止まった場所 ・車両を停車させた場所 ・脱落箇所（何軸目かや左右の別） 			
☆当時の処置	警察へ通報及び運行管理者へ連絡した。 その後、運行管理者よりレッカー手配され、当該車両はレッカーにより○○の整備工場まで移動された。		
☆事故の原因	ホイール・ナットの緩み 11月17日のタイヤ交換時にはトルクレンチを用いて締め付けを行っていたものの、事故後車両を確認したところハブに錆や汚れが見受けられたことから、これが原因で緩んでいたものと考えられる。 また、日常点検で目視でナットの状況は確認していたものの、マーカ等をしておらず確認方法が不適切であった。		
☆再発防止策	<ul style="list-style-type: none"> ・タイヤ交換時、ハブやボルト、ナットの錆や汚れの清掃を行う。 ・ボルト等に損傷や摩耗がある場合には交換する。 ・営業所における日常点検においては、点検ハンマー及びトルクレンチを使用して行う。（二人体制での実施を徹底：運転者と整備管理者もしくは整備管理補助者） ・出先での目視による緩み確認のためホイールナットマーカを使用する。 ・タイヤ交換後は50～100km、及び500km、1000km程度走行毎に増し締めを実施する。 ・定期的にタイヤ脱落事故及び対策について乗務員教育を行う。 		
※備考			

(車輪脱落事故における記載例)

事故の種類															当該自動車の概要															道路等の状況															営業所及び運行等の状況																																																																																																																																																																																																																																															
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15																																																																																																																																																																																																																																	
☆ 危険認知時の速度															80 km/h															☆ 危険認知時の距離															0 m															☆ スリップ距離															0 m																																																																																																																																																																																																																	
☆ 発生順															1															当該自動車の事故時の走行等の態様															1直進(加速) 2直進(減速) ③直進(定速) 4後退 5追越 6右折 7左折 8駐車 9停車 10転回 11合流 12その他															道路路上での事故の場合には事故発生地点															①車道 2歩道 3横断歩道 4路側帯 5路肩 6交差点 7バス停留所 8トンネル 9その他															死傷事故の場合には死傷者の状態															1左側通行 2右側通行 3信号無視 4車道通行 5歩道通行 6横断歩道歩行 7車の直前横断 8斜横断 9飛び出し 10酩酊 11路上作業 12路上遊戯 13乗降中 14安全地帯 15自転車運転 16その他																																																																																																																																																																																			
☆ 転落の状態															落差 m 水深 m															☆ 車名															☆ 型式															☆ 車体の形状															☆ 初度登録年又は初度検査年																																																																																																																																																																																																																	
衝突等の状態															1正面衝突 2側面衝突 3追突 4接触 5物件衝突															○○○															2PG-1234															バン															平成30年																																																																																																																																																																																																																	
事業用															1乗合旅客 2貸切旅客 3乗用旅客 4特定旅客 5一般貨物(イ特別積合せ貨物 ①その他) 6特定貨物 7特定第二種															自家用															1有償貸渡し(レンタカー) 2有償旅客運送 3その他															種別															①普通 2小型 3その他																																																																																																																																																																																																																	
☆ 乗車定員															2人															☆ 乗車人員															1人															☆ 最大積載量															9,600 kg															☆ 当時の積載量															6,000 kg																																																																																																																																																																																			
許可等の必要性															制限外許可 1有 ②無 特殊車両通行許可 1有 ②無 保安基準の緩和 1有 ②無															許可等の取得状況															制限外許可 1有 ②無 特殊車両通行許可 1有 ②無 保安基準の緩和 1有 ②無															貨物の内容															1土砂等 2長大物品等 3コンテナ 4生コンクリート 5危険物等 6冷凍、冷蔵品 7原木、製材 8引越 ⑨その他															積載危険物等															運搬の有無 1有 ②無 種類 1危険物 2火薬類 3高压ガス 4核 5R I 6毒劇物 7可燃物 ☆品名及び積載量又は放射能の量 品名 () kg、l () Bq イエローカードの携行状況 1有 2無																																																																																																																																																																																			
道路等の状況															種類 1道路 ①高速自動車国道 ②自動車専用道路等 ハその他) 2その他の場所															☆道路の幅員															15 m															こう配															①平たん 2上り 3下り															道路の形態															①直線 2右曲り 3左曲り 4交差 5つづら折り															路面の状態															①乾 2湿 3積雪 4氷結															警戒標識の設置															1有 ②無 ☆当該道路の制限速度 80 km/h															踏切の状態															1遮断機付き 2警報機付き 3その他																																																																																									
☆ 当時の運行計画															(発地・経由地・着地)															☆ 運送契約の相手方の氏名又は名称、住所等(貸切旅客のみ)															安全性優良事業所の認定(貨物のみ)															1有 2無															運送形態															1下請運送 2その他															☆ 荷送人の氏名又は名称及び住所															☆ 荷受人の氏名又は名称及び住所																																																																																																																																																																				
☆ 氏名															☆ 年齢															☆ 経年数															本務・臨時の別															1本務 2臨時															損害の程度															1死亡 2重傷 3軽傷															シートベルトの着用状況															1着用 2非着用 3非装備															☆ 交替運転者の配置															1有 2無 (交替後の乗務時間及び乗務距離) 時間 km															☆ 過去3年間の事故の状況															(過去3年間の事故件数) 件 (最近の事故年月日) 年 月 日															☆ 過去3年間の道路交通法の違反の状況															(過去3年間の違反件数) 件 (最近の違反年月日) 年 月 日															☆ 過去3年間の適性診断の受診状況															1有 2無 (最近の受診年月日) 年 月 日 (適性診断受診場所)															☆ 最近の健康診断の受診年月日															(最近の受診年月日) 年 月 日														
☆ 氏名															☆ 年齢															☆ 経年数															本務・臨時の別															1本務 2臨時															損害の程度															1死亡 2重傷 3軽傷															シートベルトの着用状況															1着用 2非着用 3非装備															☆ 最近の健康診断の受診年月日															(最近の受診年月日) 年 月 日																																																																																																																																						
☆ 運行管理者															氏名															運行管理者資格者証番号															☆ 損害の程度															◆死亡 人(うち乗客 人) ◆重傷 人(うち乗客 人) 軽傷 人(うち乗客 人)															※事業者番号															※再発防止対策																																																																																																																																																																																																		

別表3 車両故障事故報告書添付票

(車輪脱落事故における記載例)

自 動 車 検 査 証 間 の 有 効 期	令和5年 6月 14日まで		
使 用 開 始 後 の 総 走 行 距 離	236,327 km		
最近における 大規模な改造	内 容		
	施 行 期 日	年 月 日	
	施 工 者		
破 損 又 は 脱 落 部 品 名	ホイール・ナット		
同 上 部 品 の 名 称	ホイール・ナット	前前 前後 ⓪ 後後 ⓪ 右	
当 該 部 品 を 取 付 け て か ら 事 故 発 生 ま だ の 走 行 キ ロ	723 km		
当 該 部 品 を 含 む 装 置 の 整 備 及 び 改 造 の 状 況	令和5年 11月 17日	夏用から冬用へのタイヤ交換(自社) (運転者、整備管理者、整備管理補助者) 交換時走行距離 235,604km	
	令和5年 9月 8日	3ヶ月点検(〇〇自動車)(認証) 点検時走行距離 212,511km	
	令和5年 6月 12日	12ヶ月点検(〇〇自動車)(指定) 点検時走行距離 196,832km	
破 損 又 は 脱 落 の 状 況 (略 図 又 は 写 真)	故障箇所がわかる略図や別紙として パーツリスト等や写真を添付し、確認できる状態を示すこと。		
当 該 部 品 の 製 作 者 (不 明 の 場 合 は 販 売 者) の 氏 名 又 は 名 称 及 び 住 所	〇〇自動車株式会社 神奈川県〇〇1-2-3		
疲 労 又 は 急 進 破 壊 の 別	疲労(経年劣化)、急進破壊(不良品使用や外的要因等)		
材 質 、 加 工 、 設 計 等 に 対 す る 意 見			